

特別企画：第 17 回兵庫県メインバンク調査**地方銀行がシェアを伸ばす****— 尼崎信金が企業増加数最多 —****はじめに**

日銀のマイナス金利政策による超低金利の長期化が響き、金融機関にとって厳しい経営環境が続いている。上場地銀 103 行の 2019 年 9 月期中間決算（単体）では、6 割超の 66 行が減益、5 行が赤字となった。そのため、各金融機関では店舗の統廃合や人員削減を積極的に推し進めたコスト圧縮や、フィンテックなど IT 化の推進、活動基盤の拡大に伴う越境融資など、生き残りに向けた施策を続けている。

こうしたなか、インターネット金融サービス大手の SBI ホールディングスは「第 4 のメガバンク構想」を掲げ、第二地方銀行の島根・福島両銀行と資本業務提携を発表。従来、同一地域・県内での地銀同士による経営統合が主体だった地銀再編だが、ここに来て新たに異業態主導による再編の動きが加わった。企業が金融機関に求めるニーズが多様化するなか、地域金融サービスに新たな変革の風が吹くことも予想される。

■帝国データバンク神戸支店では、2019年11月末時点の企業概要データベース「COSMOS2」（約147万社収録、特殊法人・個人事業主含む）をもとに、兵庫県内に本店を置く企業が「メインバンク」と認識する金融機関について抽出し、集計・分析した。また、一企業に複数のメインがあるケースでは、各企業が最上位と認識している金融機関をメインバンクとして集計した。同調査は2018年12月に続き17回目。なお、今回の対象企業数は前年より197社増加の5万1794社。

■本調査は帝国データバンクが独自に調査・保有する企業概要データベース「COSMOS2」に収録された企業データであるため、各金融機関がメインとして認識する実数と異なる場合がある。

調査結果（要旨）

1. 2019 年の兵庫県内メインバンク社数トップは「三井住友銀行」となった。企業数は 1 万 374 社となり、調査開始以来 17 年連続でトップ。しかし、社数は前年比 76 社の減少で、シェアも 0.22 ポイント減の 20.03%となった。
2. 業態別にみると、3 メガバンクを含む「五大銀行（都市銀行：三井住友銀行、三菱 UFJ 銀行、みずほ銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行）」のシェアは 30.17%と前年を 0.27 ポイント下回った。一方、「地方銀行」は 8.62%で、前年を 0.41 ポイント上回り、「信用金庫」も 38.57%で、前年を 0.10 ポイント上回った。
3. 地区別では 10 地区に分類した中で、阪神南、阪神北、中播磨、西播磨、淡路、丹波の 6 地区が前年同様、地元信用金庫がトップ。県内 11 信用金庫と信用組合は、依然として地元企業との親密度を高く保っている。

1. 兵庫県内ランキング — トップ10に変化なしも、5行がシェアダウン

2019年の兵庫県内に本店を置く企業のメインバンクは、企業数は1万374社の**三井住友銀行**が調査開始以来17年連続トップとなった。ただし、前年比では76社減少し、シェアも0.22ポイント減の20.03%となった。2位は、**みなと銀行**の6332社（52社減、シェア12.23%・0.14ポイント減）。3位は、**尼崎信用金庫**の4385社（89社増、シェア8.47%・0.14ポイント増）。以下、4位**三菱UFJ銀行**（2832社、シェア5.47%）、5位**姫路信用金庫**（2785社、シェア5.38%）と続く。

社数・シェアの伸び率トップは昨年に続いて**尼崎信用金庫**。次いで伸ばしたのは**神戸信用金庫**（33社増、0.06ポイント増）、**池田泉州銀行**（30社増、0.05ポイント増）。

また、2019年4月に関西アーバン銀行と近畿大阪銀行が合併し新たに発足した**関西みらい銀行**（448社、シェア0.86%）は22位に入った。

メインバンク社数 上位61行

順位	金融機関名	2018年		2019年		社数 増減	シェア 増減
		社数	シェア	社数	シェア		
1 (1)	三井住友	10,450	20.25%	10,374	20.03%	▲ 76	▲ 0.22
2 (2)	みなと	6,384	12.37%	6,332	12.23%	▲ 52	▲ 0.14
3 (3)	尼崎信金	4,296	8.33%	4,385	8.47%	▲ 89	▲ 0.14
4 (4)	三菱UFJ	2,852	5.53%	2,832	5.47%	▲ 20	▲ 0.06
5 (5)	姫路信金	2,785	5.40%	2,785	5.38%	0	▲ 0.02
6 (6)	但馬	1,990	3.86%	1,997	3.86%	7	0.00
7 (7)	播州信金	1,920	3.72%	1,926	3.72%	6	0.00
8 (8)	兵庫信金	1,835	3.56%	1,818	3.51%	▲ 17	▲ 0.05
9 (9)	日新信金	1,667	3.23%	1,681	3.25%	14	0.02
10 (10)	但陽信金	1,559	3.02%	1,576	3.04%	17	0.02
11 (11)	西兵庫信金	1,344	2.60%	1,341	2.59%	▲ 3	▲ 0.01
12 (12)	りそな	1,319	2.56%	1,329	2.57%	10	0.01
13 (14)	神戸信金	1,187	2.30%	1,220	2.36%	33	0.06
14 (13)	中兵庫信金	1,188	2.30%	1,188	2.29%	0	▲ 0.01
15 (16)	みずほ	1,086	2.10%	1,090	2.10%	4	0.00
16 (15)	兵庫県信組	1,090	2.11%	1,088	2.10%	▲ 2	▲ 0.01
17 (17)	淡路信金	1,070	2.07%	1,047	2.02%	▲ 23	▲ 0.05
18 (18)	池田泉州	845	1.64%	875	1.69%	30	0.05
19 (19)	但馬信金	688	1.33%	675	1.30%	▲ 13	▲ 0.03
20 (20)	農協	615	1.19%	614	1.19%	▲ 1	0.00
21 (21)	淡陽信組	459	0.89%	458	0.88%	▲ 1	▲ 0.01
22 (—)	関西みらい	—	—	448	0.86%	—	—
23 (22)	商工中金	326	0.63%	322	0.62%	▲ 4	▲ 0.01
24 (24)	百十四	235	0.46%	232	0.45%	▲ 3	▲ 0.01
25 (25)	阿波	188	0.36%	189	0.36%	1	0.00
26 (26)	北おおさか信金	155	0.30%	170	0.33%	15	0.03
27 (27)	中国	153	0.30%	166	0.32%	13	0.02
28 (28)	ゆうちょ	152	0.29%	141	0.27%	▲ 11	▲ 0.02
29 (30)	山陰合同	130	0.25%	137	0.26%	7	0.01
30 (33)	京都	86	0.17%	103	0.20%	17	0.03
31 (31)	四国	102	0.20%	102	0.20%	0	0.00
32 (32)	徳島	90	0.17%	92	0.18%	2	0.01
33 (34)	伊予	81	0.16%	84	0.16%	3	0.00
34 (36)	トマト	76	0.15%	80	0.15%	4	0.00
35 (35)	兵庫ひまわり信組	79	0.15%	75	0.14%	▲ 4	▲ 0.01
36 (37)	大正	55	0.11%	57	0.11%	2	0.00
37 (38)	近畿産業信組	45	0.09%	54	0.10%	9	0.01
38 (39)	大阪協栄信組	42	0.08%	42	0.08%	0	0.00
39 (42)	大阪信金	37	0.07%	41	0.08%	4	0.01
(41)	広島	38	0.07%	41	0.08%	3	0.01
41 (40)	鳥取信金	41	0.08%	39	0.08%	▲ 2	0.00
42 (45)	大阪シティ信金	27	0.05%	33	0.06%	6	0.01
43 (43)	漁協	32	0.06%	32	0.06%	0	0.00
44 (44)	三井住友信託	28	0.05%	25	0.05%	▲ 3	0.00
45 (48)	山口	23	0.04%	24	0.05%	1	0.01
46 (46)	日本政策金融公庫	26	0.05%	23	0.04%	▲ 3	▲ 0.01
47 (49)	ジャパンネット	21	0.04%	22	0.04%	1	0.00
48 (47)	北陸	24	0.05%	21	0.04%	▲ 3	▲ 0.01
49 (51)	楽天	13	0.03%	19	0.04%	6	0.01
50 (50)	労働金庫	16	0.03%	14	0.03%	▲ 2	0.00
51 (52)	兵庫県医療信組	12	0.02%	13	0.03%	1	0.01
52 (56)	南都	8	0.02%	10	0.02%	2	0.00
(55)	大阪厚生信金	9	0.02%	10	0.02%	1	0.00
54 (53)	みずほ信託	10	0.02%	9	0.02%	▲ 1	0.00
55 (60)	住信SBIネット	6	0.01%	8	0.02%	2	0.01
(58)	三菱UFJ信託	7	0.01%	8	0.02%	1	0.01
(58)	大阪商工信金	7	0.01%	8	0.02%	1	0.01
(56)	信金中央金庫	8	0.02%	8	0.02%	0	0.00
59 (63)	滋賀	5	0.01%	7	0.01%	2	0.00
(60)	京都京都信金	6	0.01%	7	0.01%	1	0.00
(53)	紀陽	10	0.02%	7	0.01%	▲ 3	▲ 0.01

※()内は前年順位 ※矢印と網掛けは、それぞれの順位の変動を表す

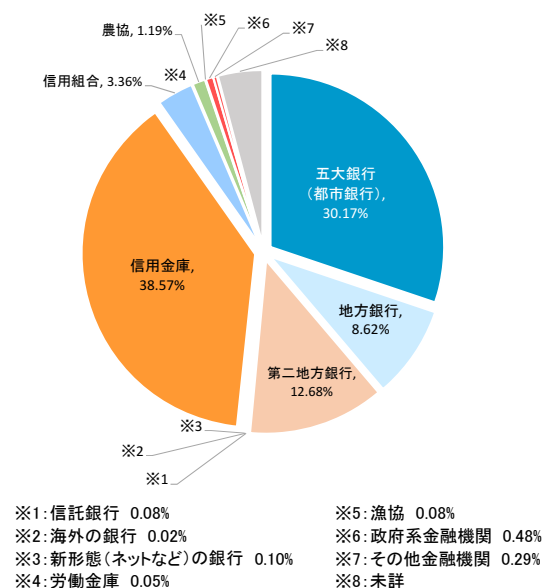
2. 業態別 — 地方銀行がシェアを伸ばす

業態別にみると、3メガバンクを含む「五大銀行（都市銀行：三井住友銀行、三菱UFJ銀行、みずほ銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行）」のシェアが、昨年の0.47ポイント減に引き続き0.27ポイント減の30.17%とダウンし、減少傾向が続く。また、「地方銀行（但馬銀行、池田泉州銀行、関西みらい銀行ほか）」が0.41ポイント増の8.62%、「信用金庫（尼崎信用金庫、姫路信用金庫、

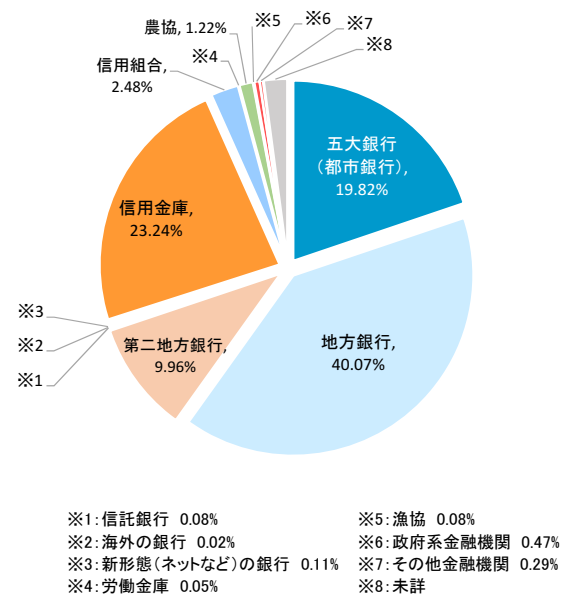
播州信用金庫ほか)」が0.10ポイント増の38.57%と伸びた一方、「第二地方銀行（みなと銀行、徳島銀行、トマト銀行ほか）」は0.42ポイント減の12.68%となった。

全国シェアとの比較では、「五大銀行」が10.35ポイント、「信用金庫」が15.33ポイント上回る一方、「地方銀行」は31.45ポイント下回っており、神戸銀行からの流れを継承する三井住友銀行があることで「五大銀行」のシェアが高く、ひょうご五国の名の通り各地において地域性が強いこともあって地元信用金庫のシェアが高くなり、「信用金庫」のシェアが全国を大きく上回っている。

業態別シェア（兵庫県）



業態別シェア（全国）



金融機関 業態別	2018年			2019年			2019年		
	社数	シェア	シェア 増減	社数	シェア	シェア 増減	社数	シェア	シェア 増減
	(社)	(%)	(pt)	(社)	(%)	(pt)	(社)	(%)	(pt)
五大銀行(都市銀行)	15,707	30.44%	▲ 0.47	15,625	30.17%	▲ 0.27	290,518	19.82%	▲ 0.05
地方銀行	4,239	8.22%	0.03	4,467	8.62%	0.41	587,271	40.07%	0.42
第二地方銀行	6,762	13.11%	▲ 0.13	6,569	12.68%	▲ 0.42	146,007	9.96%	▲ 0.39
信託銀行	48	0.09%	▲ 0.01	44	0.08%	▲ 0.01	1,120	0.08%	▲ 0.00
海外の銀行	9	0.02%	▲ 0.00	8	0.02%	▲ 0.00	316	0.02%	▲ 0.00
新形態(ネットなど)の銀行	40	0.08%	0.01	49	0.09%	0.02	1,604	0.11%	0.01
信用金庫	19,847	38.47%	0.13	19,976	38.57%	0.10	340,643	23.24%	0.05
信用組合	1,737	3.37%	0.01	1,739	3.36%	▲ 0.01	36,302	2.48%	▲ 0.01
労働金庫	16	0.03%	▲ 0.00	14	0.03%	▲ 0.00	666	0.05%	0.00
農協	615	1.19%	0.00	614	1.19%	▲ 0.01	17,849	1.22%	0.01
漁協	32	0.06%	▲ 0.00	32	0.06%	▲ 0.00	1,105	0.08%	0.00
政府系金融機関	354	0.69%	▲ 0.02	346	0.67%	▲ 0.02	6,898	0.47%	▲ 0.01
その他の金融機関	181	0.35%	▲ 0.00	171	0.33%	▲ 0.02	4,311	0.29%	0.00

※シェア増減“0.00”の表記は、小数点第3位以下を参照して+-を判定した

3. 地区別分析

各地区別に企業がメインバンクとして認識している金融機関をみると、「神戸市」と「東播磨」の2地区で**三井住友銀行**がトップシェアとなるほか、「但馬」では本部を置く地元地方銀行の**但馬銀行**が、「北播磨」では地元第二地方銀行の**みなと銀行**がトップシェアとなったが、その他については「阪神南」「阪神北」が**尼崎信用金庫**、「中播磨」が**姫路信用金庫**、「西播磨」が**西兵庫信用金庫**、「淡路」が**淡路信用金庫**、「丹波」が**中兵庫信用金庫**と、それぞれ地元本店を置く信用金庫がシェアトップとなっている。

なお、**関西みらい銀行**は「阪神南」で6位、「阪神北」で9位、「淡路」で7位に、それぞれランクインしている。

神戸市 17,302社						
順位	金融機関名	2018年 社数	2019年 社数	2019年 シェア	社数 増減	シェア 増減
1 (1)	三井住友	4,795	4,731	27.34%	▲ 64	▲ 0.33
2 (2)	みなと	2,987	2,933	16.95%	▲ 54	▲ 0.29
3 (3)	三菱UFJ	1,156	1,124	6.50%	▲ 32	▲ 0.17
4 (4)	神戸信金	1,060	1,091	6.31%	▲ 31	▲ 0.19
5 (5)	日新信金	952	950	5.49%	▲ 2	0.00
6 (6)	みずほ	670	673	3.89%	▲ 3	0.02
7 (7)	りそな	565	557	3.22%	▲ 8	▲ 0.04
8 (8)	兵庫信金	542	531	3.07%	▲ 11	▲ 0.06
9 (9)	但馬	440	443	2.56%	▲ 3	0.02
10 (10)	姫路信金	428	431	2.49%	▲ 3	0.02

※()内は前年順位

阪神南 8,619社						
順位	金融機関名	2018年 社数	2019年 社数	2019年 シェア	社数 増減	シェア 増減
1 (1)	尼崎信金	2,885	2,927	33.96%	▲ 42	▲ 0.13
2 (2)	三井住友	1,950	1,960	22.74%	▲ 10	▲ 0.30
3 (3)	三菱UFJ	951	968	11.23%	▲ 17	▲ 0.01
4 (4)	りそな	385	394	4.57%	▲ 9	0.02
5 (5)	みなと	365	373	4.33%	▲ 8	0.02
6 (一)	関西みらい	—	220	2.55%	—	—
7 (6)	池田泉州	204	208	2.41%	▲ 4	0.00
8 (7)	みずほ	182	182	2.11%	0	▲ 0.04
9 (9)	北おおさか信金	115	123	1.43%	▲ 8	0.07
10 (10)	但馬	92	93	1.08%	▲ 1	▲ 0.01

※()内は前年順位

阪神北 4,148社						
順位	金融機関名	2018年 社数	2019年 社数	2019年 シェア	社数 増減	シェア 増減
1 (1)	尼崎信金	1,017	1,053	25.39%	▲ 36	0.17
2 (2)	三井住友	803	817	19.70%	▲ 14	▲ 0.22
3 (3)	池田泉州	550	577	13.91%	▲ 27	0.27
4 (4)	三菱UFJ	359	361	8.70%	▲ 2	▲ 0.20
5 (5)	りそな	198	210	5.06%	▲ 12	0.15
6 (6)	みなと	190	188	4.53%	▲ 2	▲ 0.18
7 (7)	中兵庫信金	113	122	2.94%	▲ 9	0.14
8 (8)	但馬	103	109	2.63%	▲ 6	0.08
9 (一)	関西みらい	—	86	2.07%	—	—
10 (9)	みずほ	71	72	1.74%	▲ 1	▲ 0.02

※()内は前年順位

東播磨 4,896社						
順位	金融機関名	2018年 社数	2019年 社数	2019年 シェア	社数 増減	シェア 増減
1 (1)	三井住友	889	872	17.81%	▲ 17	▲ 0.46
2 (2)	みなと	789	803	16.40%	▲ 14	0.19
3 (3)	但陽信金	695	707	14.44%	▲ 12	0.16
4 (4)	日新信金	456	472	9.64%	▲ 16	0.27
5 (5)	姫路信金	420	420	8.58%	0	▲ 0.05
6 (6)	播州信金	316	318	6.50%	▲ 2	0.01
7 (7)	但馬	170	170	3.47%	0	▲ 0.02
8 (8)	三菱UFJ	157	157	3.21%	0	▲ 0.02
9 (9)	西兵庫信金	139	143	2.92%	▲ 4	0.06
10 (10)	兵庫信金	119	120	2.45%	▲ 1	0.00

※()内は前年順位

北播磨 3,158社						
順位	金融機関名	2018年 社数	2019年 社数	2019年 シェア	社数 増減	シェア 増減
1 (1)	みなと	759	760	24.07%	▲ 1	0.08
2 (2)	三井住友	644	633	20.04%	▲ 11	▲ 0.31
3 (3)	兵庫県信組	449	447	14.15%	▲ 2	▲ 0.04
4 (4)	中兵庫信金	282	283	8.96%	▲ 1	0.05
5 (5)	日新信金	223	221	7.00%	▲ 2	▲ 0.05
6 (6)	農協	165	168	5.32%	▲ 3	0.11
7 (7)	但馬	135	129	4.08%	▲ 6	▲ 0.19
8 (8)	播州信金	116	114	3.61%	▲ 2	▲ 0.06
9 (9)	姫路信金	107	112	3.55%	▲ 5	0.17
10 (10)	但陽信金	45	46	1.46%	▲ 1	0.04

※()内は前年順位

中播磨 6,378社						
順位	金融機関名	2018年 社数	2019年 社数	2019年 シェア	社数 増減	シェア 増減
1 (1)	姫路信金	1,572	1,561	24.47%	▲ 11	▲ 0.10
2 (2)	播州信金	834	826	12.95%	▲ 8	▲ 0.08
3 (3)	三井住友	800	797	12.50%	▲ 3	0.00
4 (4)	但陽信金	755	760	11.92%	▲ 5	0.12
5 (5)	兵庫信金	675	670	10.50%	▲ 5	▲ 0.05
6 (6)	西兵庫信金	557	557	8.73%	0	0.03
7 (7)	みなと	364	360	5.64%	▲ 4	▲ 0.05
8 (8)	三菱UFJ	151	145	2.27%	▲ 6	▲ 0.09
9 (9)	但馬	106	107	1.68%	▲ 1	0.02
10 (10)	みずほ	83	88	1.38%	▲ 5	0.08

※()内は前年順位

西播磨 2,648社						
順位	金融機関名	2018年 社数	2019年 社数	2019年 シェア	社数 増減	シェア 増減
1 (1)	西兵庫信金	636	630	23.79%	▲ 6	▲ 0.15
2 (2)	兵庫信金	439	438	16.54%	▲ 1	0.02
3 (3)	みなと	435	429	16.20%	▲ 6	▲ 0.17
4 (4)	姫路信金	254	257	9.71%	3	0.15
5 (5)	三井住友	230	229	8.65%	▲ 1	▲ 0.01
6 (6)	播州信金	204	205	7.74%	1	0.06
7 (7)	農協	108	104	3.93%	▲ 4	▲ 0.13
8 (8)	兵庫県信組	87	89	3.36%	2	0.09
9 (10)	淡陽信組	53	55	2.08%	2	0.09
(9)	中国	54	55	2.08%	1	0.05

※()内は前年順位

淡路 1,716社						
順位	金融機関名	2018年 社数	2019年 社数	2019年 シェア	社数 増減	シェア 増減
1 (1)	淡路信金	663	656	38.23%	▲ 7	▲ 0.07
2 (2)	淡陽信組	356	354	20.63%	▲ 2	0.06
3 (3)	みなと	343	338	19.70%	▲ 5	▲ 0.12
4 (4)	三井住友	201	199	11.60%	▲ 2	▲ 0.01
5 (5)	徳島	69	70	4.08%	1	0.09
6 (6)	農協	22	22	1.28%	0	0.01
7 (一)	関西みらい	—	10	0.58%	—	—
8 (8)	三菱UFJ	6	7	0.41%	1	0.06
9 (9)	阿波	5	5	0.29%	0	0.00
(9)	ゆうちょ	5	5	0.29%	0	0.00

※()内は前年順位

丹波 1,095社						
順位	金融機関名	2018年 社数	2019年 社数	2019年 シェア	社数 増減	シェア 増減
1 (1)	中兵庫信金	676	667	60.91%	▲ 9	▲ 0.43
2 (2)	みなと	111	108	9.86%	▲ 3	▲ 0.21
3 (3)	三井住友	104	103	9.41%	▲ 1	▲ 0.03
4 (4)	兵庫県信組	53	54	4.93%	1	0.12
5 (5)	農協	46	47	4.29%	1	0.12
6 (6)	但馬	34	36	3.29%	2	0.20
7 (8)	三菱UFJ	10	10	0.91%	0	0.00
8 (7)	りそな	11	9	0.82%	▲ 2	▲ 0.18
9 (9)	尼崎信金	6	7	0.64%	1	0.10
(9)	商工中金	6	7	0.64%	1	0.10

※()内は前年順位

但馬 1,834社						
順位	金融機関名	2018年 社数	2019年 社数	2019年 シェア	社数 増減	シェア 増減
1 (1)	但馬	909	909	49.56%	0	0.53
2 (2)	但馬信金	648	637	34.73%	▲ 11	▲ 0.22
3 (3)	みなと	41	40	2.18%	▲ 1	▲ 0.03
4 (3)	鳥取信金	41	39	2.13%	▲ 2	▲ 0.08
5 (5)	農協	36	35	1.91%	▲ 1	▲ 0.03
(5)	兵庫県信組	36	35	1.91%	▲ 1	▲ 0.03
7 (5)	但陽信金	36	34	1.85%	▲ 2	▲ 0.09
8 (8)	三井住友	34	33	1.80%	▲ 1	▲ 0.03
9 (9)	漁協	24	24	1.31%	0	0.02
10 (10)	山陰合同	17	17	0.93%	0	0.01

※()内は前年順位

4. まとめ

今年で17回目となる兵庫県メインバンク調査では、三井住友銀行がトップを守ったほか、ランキングのトップ10に順位変動はなかったものの、メガバンクを含む「五大銀行」のシェアの低下傾向が続いていることに加え、「地方銀行」がシェアを伸ばしており、全国と同様の傾向となっている。

一方で、兵庫県はその地理的条件から多様性に富み、“ひょうご五国（摂津・播磨・但馬・丹波・淡路）”と称されるように、各地に独自の確立された地域経済圏が存在していることから、地元地方銀行：但馬銀行と第二地方銀行：みなと銀行のシェアが、それぞれの地域に本店を置く信用金庫を下回る状況にあり、全国的にも希な同一県内に11行もの信用金庫が共存する状況が今後も続く。また、7つの府県と県境を持つことから関西圏はもちろん、中国・四国・山陰など各地方から金融機関が進出しており、都市部のみならず各地域で一定のシェアを有する状況も兵庫県の特徴と言えよう。

近年は日本銀行による量的金融緩和政策の出口が見通せないなか、各金融機関は低水準の利ザヤに向き合わざるを得ない状況が続いている。企業の主たる金融機関「メインバンク」の役割をめぐる競争も、地方では少子高齢化などで地域経済の縮小が見込まれる一方、都市部では各金融機関の越境融資で混戦状態となるなど厳しさを増しており、依然として好転材料に乏しい。そのため、メインバンクとして量的な法人融資により利ザヤを稼ぐ戦略については再考を余儀なくされている。

今後も、広域に店舗を展開するメガバンクは、営業エリアや人的資源配置の見直しを目的とした店舗統廃合などの経営合理化を進める。他方、オンラインで完結する融資サービスの開始や、社会問題化している事業承継や創業支援などのコンサルティングメニューの充実、グループ内での金融サービス連携・補完など、地域金融機関を中心に融資以外の金融サービス充実を図り、企業の多様なニーズに応える動きも進む。融資面以外の魅力を高めることは、企業にとって金利などの条件以外でメインバンクを再選択するのに十分な動機付けとなり得る。今後は金利条件以外の魅力を高めた金融機関が、様々な課題を持つ企業から幅広い支持を得ることで、メインバンクシェアに変化が訪れる可能性を秘めている。

また、近年インターネットやスマートフォンの普及を背景に、IT技術を活用し店舗網を必要としないネット銀行の攻勢が強まっており、ネット銀行をメインバンクとして選択する企業も増えつつあり、SBIホールディングスの「第四のメガバンク構想」のように既存の枠組みに捉われない金融再編が進むなかで、企業におけるメインバンク選択の動向についても注視する必要がある。

【内容に関する問い合わせ先】

(株) 帝国データバンク 神戸支店 担当：松田

TEL 078-331-7024 FAX 078-393-2734

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。

著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。